

別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付申請書

令和 年 月 日

別府市長 あて

次のとおり特殊詐欺等防止機能付き電話機等を設置したので、別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付要綱第5条の規定により、補助金の交付を申請します。

申請者	住所	
	氏名	Ⓜ
	生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日生（ 歳）
		自宅電話番号 — —
		(携帯電話番号 — —)
電話機等の製造メーカー及び製品名(型番等)	メーカー名 ()	製品名 ()
電話機等の設置場所	※ 申請者の住所と同じ場合は記載不要	
補助対象経費の額	円	
補助金交付申請額	円	
添付資料	<input type="checkbox"/> 電話機等の購入及び設置に要する費用を支払ったことを証する書類（宛名及び品名等が記載されていること。）の写し <input type="checkbox"/> 購入した電話機等の機能が確認できる書類（カタログ、取扱説明書等）の写し <input type="checkbox"/> その他市長が必要と認める書類	

〔誓約〕

私は、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）又は暴力団（同条第2号に規定する暴力団をいう。）若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではないことを誓います。また、この確認のために、私の個人情報を関係機関に照会等することに同意いたします。

過去に別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金の交付を受けたことがありません。また、その確認のために私の個人情報を関係部署等に照会することに同意いたします。

同意書

申請者及び世帯員は、別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付申請にあたり、本申請の審査のため、別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金要綱第2条第1号第2号及び第4号に掲げる要件について申請に係る事務の担当者又は当該事務に係る関係資料を所管する担当者が、住民票、市税等関係資料を閲覧することについて同意します。

<p>申請者</p>	<p>住所</p> <p>氏名 大正 昭和 年 月 日生（ 歳） ⑤ 平成</p> <p>自宅電話番号 — —</p>
<p>世帯員 (満60歳以上の者)</p>	<p>氏名 大正 昭和 年 月 日生（ 歳） ⑤ 平成</p> <p>氏名 大正 昭和 年 月 日生（ 歳） ⑤ 平成</p> <p>氏名 大正 昭和 年 月 日生（ 歳） ⑤ 平成</p> <p>氏名 大正 昭和 年 月 日生（ 歳） ⑤ 平成</p>

別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金交付請求書

令和 年 月 日

別府市長 長野 恭紘 あて

請求者 住所

氏名 ⑩

自宅電話番号 — —

令和 年 月 日付け別防危第 号で交付決定を受けた別府市特殊詐欺等被害防止対策推進事業費補助金を次のとおり請求します。

記

1 請求額 円

2 振込先

金融機関名	銀行 金庫 組合	支店等名	支店
預金等の種類	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> その他（ ）	口座番号	
フリガナ			
口座名義人			

※ 振込先の確認のため、通帳等の写しを添付してください。